

第六十九回
帝國議會
貴族院

東北興業株式會社法案特別委員會會議事速記録第三號

昭和十一年五月十八日(月曜日)午前十時
六分開會

○委員長(侯爵西郷從德君) 委員會ヲ開會

致シマス、前回ノ金成君ノ御質問ノ御答辯
ヲ願ヒマス

○金成通君 私昨日モウ少シ伺ヒタイ條項

ガアッタノデスガ、遞信大臣ノ御退席ニ依ッ
テ遮ギラレタヤウナ事情ニアリマスノデ、
此ノ際今一二ノ點ヲ一緒ニ御答ヲ願フ方ガ
宜イト考ヘマシテ御許シヲ願ヒマス

○委員長(侯爵西郷從德君) 金成君

○金成通君 屢、電氣局長竝ニ松井局長サ
ンカラ御説明モアリマシテ、此ノ既存ノ電
氣會社ニ脅威ヲ與フルヤウナコトガナイト
云フコトハ萬々承ツタノデアリマスケレド
モ、私ノ考ヲ以テシマスレバドウモ供給區
域ト云フモノハ既ニソレゾレ既存ノ會社ニ
當嵌テ居リマス、此ノ供給區域ノ供給權
ヲ侵害シナイト云フ譯ニハ行クマイト考ヘ
ルノデアリマスケレドモ、此ノ點ヲ御説明
承ッテ置キタイノデアリマス、ソレカラ只今
御説明ノ中ニ色々考モアルガ、先ヅ窮乏セ
ル東北ノ民ヲ救フノニ早途ヲ選ンデ、此ノ
二ツノ會社ヲ設立シ救済ノ實ヲ舉ゲムトス

ルモノダト云フヤウナ御説明ヲ聞クノデア
リマスガ、ドウモ眼前ニ飢餓ヲ叫ブヤウナ
東北ノ民ヲ救フノニ、此ノ二ツノ會社ニ依ッ
テ救ハル、迄ニハ相當ノ時期ガアルノデナ
イカト思ハレルノデアリマス、御説明ニ依
リマシテモ電力ノ起リマスノハ殆ド三年ノ
後デアアル、或ハ完成ヲ致シマスノハ十年ノ
後デアアルト云フヤウナコトデアアルノデアリ
マス、私共ガ考ヘマスルノニ、電氣ノ工事
ヲ起シマシテモ、ソレハ一局部ニ限ラレテ
居リマスルノデ、之ニ依ッテ東北ガ普遍的
ニ救ハレルトハ思ハレナイノデアリマス、
要ハ電氣事業ガ完成ヲ致シ、興業會社ノ計
畫スル化學工業ノ計畫ガ開始サレテ、此ノ
分布的ニ工場ガ建設サレテ初メテ東北ノ民
ハ救ハレルノダ、斯様ニ解シテ居ルノデア
リマス、其ノ以前ニ手取早ク地租ノ輕減ト
カ、或ハ市町村ニ補給等ヲナシ、手早ニ行
ク何カ御考ガアルカドウカ、之ヲ附加ヘテ
御答辯ヲ請ヒタイト思フノデアリマス

○政府委員(松井春生君) 金成サンノ御質

問ニ御答ヘ致シマス、昨日御尋ノ此ノ會社
ノ事業ノ利便ヲ成ルベク全般ニ普及スルヤ
ウニト云フ御希望的ノ御質問デアッタ思

フノデアリマスガ、其ノ點ニ付キマシテハ全
然御趣旨ノ通りニ進メテ行キタイト考ヘテ
居リマス、仕事ガ偶、大變色々ノコトニ互ッテ
居リマスモノデスカラ、自然ニ其ノ工場デア
リマスモトカ、或ハ事業場デアリマスモトカ云フ
ヤウナモノハ、山モアリマスシ海モアリマス
關係上、自ラ分布サレル關係ニモアリマス、
且又サウ云ツタ分布ヲ考ヘルノガ相當必要チ
コトデモアルノデアリマスカラ御趣旨ニ副
フヤウニナラウト思フノデアリマス、ソレ
カラ此ノ發電所ノ附近ニ工場ヲト云フコト
ヲ申シマシタノハ、大キナ肥料工場ノ二ツ
バカリノコトニ付テ申シマシタケレドモ、
ソレハサウ云フコトニナリマスガ、事業ハ
肥料ニ限ラズ澤山アリマスモノデスカラ、
十分サウ云フ御趣旨ノヤウニ運営ガ付イデ
行クコトト存ジマス、第二番目ノ既存ノ電
氣會社ノ權利ヲ侵害スルコトハナイカト云
フ問題ニ付キマシテハ、勿論是ハ御趣旨ノ
通りニ電氣會社ノ既存ノ權利ヲ侵害スルト
云フヤウナコトハ決シテ無イ積リデアリマ
ス、唯水利權ヲ申請シテ居ルヤウナモノノ
問題ニ付キマシテハ、昨日一般ニ國全體ト
致シマシテノ遞信大臣ノ御答モアッタコト

デアリマスカラ、左様御了承願ヒタイト思
フノデアリマス、只今御附加ヘノ供給區域
ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ大體此ノ東北
ノ業者ハ自己發電デ、卸賣ヲ專業ト致シテ
居ルヤウナ者ハ殆ド一ツカ二ツシカゴザイ
マセヌノデ、影響ガアルト致シマスレバ其ノ
一、二ノ會社ニハ多少ノ影響ガアラウト考ヘ
ルノデアリマスケレドモ、其ノ他ノ六十ノ會
社ニ付キマシテハ寧ロ此ノ本會社ノ供給ヲ
受ケルコトニ依ッテ利便ガ増シマシテモ、侵
害ヲ受ケルト云フヤウナコトハナイ筈デア
ラウト思フノデアリマス、大體左様ナ意味デ働
ガ進メラレテ行クコトト存ジマス、第三番
目ニ此ノ金融ノ問題ニ付キマシテハ、一般
ニ既存ノ金融機關ノ連絡ヲ圖リマシテ、其
ノ機能ヲ十分ニ發揮サセルト云フコトヲ今
日努メテ居リマスノデ、昨年来既ニ勸銀デ
モ特殊ノ施設ガ講ゼラレ、産業組合中央金
庫竝ニ興行銀行等ニ於キマシテハ支所ナリ
支店ナリヲ置イテ、大イニ特別ノ御盡力ヲ
戴イテ居ルヤウナ次第デアリマス、尙勿論
是デハ不十分デアアラウト思ヒマスノデ、金融
ノ問題ハ實ニ東北振興上ノ大要件デアルト
考ヘテ居リマスノデ、調査會ニ於キマシテ

モ此ノ點尙一段ノ考究ヲ遂ゲテ、何等カノ施設ヲ講ジナケレバナラスト思ヒマシテ、御趣旨ニ副フヤウニ折角調査中デアアルノデアリマス、尙第四番目ニ只今ノ御尋ノ會社施設ガ段々出來テ行キマスノハ、相當時ノ掛ルコトデアリマシテ、其ノ以外ニ於キマシテ、緊急ニ直グニモ解決ガ出來ルヤウナコトガマダ外ニ多々アルノデハナイカト云フ御質問ニ付キマシテハ、私共モ同様ニ考ヘテ居リマス、從ツテ公租公課等ノ問題ニ付キマシテモ、調査會ニ於キマシテハ最も敏速ニ調査ヲ遂ゲヨウト云フ心組ニ、申合ニ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、大體左様御承知ヲ願ヒマス

○菅原通敬君 私ハ簡單ニ遞信當局ニ御尋ネシタイ、電力工事ハ急イデ著手サレルコトニナツテ居ルヤウデアリマスガ、而モ其ノ發電シ得ルノハ南方ニ於テハ第四年度カラ、北方ニ於テハ第九年度カラデナケレバ電力ノ供給ガ出來ナイト云フヤウナコトニ今日ノ計畫ニ於テハナツテ居ラレルサウデアリマス、餘リニ待遠イノデ、所謂日暮レテ道遠シノ感ガアルノデアリマス、其ノ間ニハ大分時勢モ變ツテ行クコトデアリマス、何トシテモ餘リ氣長イ感じガスルノデアリマ스가、勿論御計畫トシテハ工事上ノ都合モア

リマセウシ、出來ルダケ早メテ施行サセヨウト御考デアラレルニ違ヒナイガ、何トカモウ少シ工事ヲ繰上ゲテ竣工ヲ告ゲシムルヤウナ方法ヲ御講ジ下サル餘地ガナイモノデアラウカ、ソレカラドウシテモソレガ出來ナイ、四年若シクハ九年ノ後デナケレバナラスト云フコトデアラナラバ、其ノ間ハ何等カ今日ノ東北地方ニ於ケル電力料金ヲ遞信省ニ於ケル行政上ノ手段ニ依ツテ、モット電力料ヲ引下ゲシムルヤウナ手段ヲ講ジ下サル方法ガナイモノデアラウカ、ソレヲ一ツ伺ツテ見タイト思ヒマス

○政府委員(大和田悌二君) 確カニ計畫ト致シマシテハ三年掛ルコトニナツテ居リマスガ、會社ヲ法律ガ通りマスト直グ設立ニ掛リマシテ、九月アツリカラハ仕事ヲ始めルト云フノデアリマスカラ、會社ノ方デ非常ナ努力ヲ爲サイマスト多少ノ促進ガ出來ルカトモ思ヒマスルガ、何分東北ノ方ハ天候ノ關係デ工事が他所ノヤウニ一年中完全ニ使ヘナイ關係ニアリマス爲ニ、多少ノ玆ニ裕リヲ見ナケレバナラスト、是デ三年間デヤルト云フノガ恐ラク最大ノ速力デアラウト思フノデアリマス、此ノ點ハ併シナガラ尙會社ガ愈々出來マシテ、仕事ヲ始めルト云フコトニナリマスレバ、出來得ル限りノ努

力ヲ致サナケレバナラスト思ヒマス、殊ニ東北方面デ最も困ルコトハ、冬ノ間ニ勞力ガ無駄ニ遊ンデ居ルト云フ時代ガ長イモノデスカラ、此ノ間ニ斯ウ云フ工事ヲ出來レバ非常ニ宜イノデアリマスケレドモ、丁度ソレガ餘剩勞力ガ斯ウ云フ工事ニ付テモ矢張り餘剩勞力ニシカナラスト思ヒマスノデ、ナカ／＼ソコハ理想的ニハ參リ兼ネルノダト思ヒマス其ノ間三年間廉イ電氣ヲミス／＼見通サナイデ、何トカシテ現在ノ會社ヲ監督シテ廉クスルコトヲ考慮シナイカト云フ御言葉アリマシテ、是ハイツゾヤモ申上ゲマシタヤウニ

思ヒマスルガ、新電氣事業法ノ實施以來、來年ノ暮ガ五箇年目ニ相當致シマシテ、此ノ時期ニハ全國ノ電氣料金ヲ根本的ニ見直シマシテ、新シキ指導原理ト申シマスト大袈裟デアリマスガ、認可制度ト云フモノノ實際上ノ活躍ガ來年ノ十二月カラ始マルノデアリマス、ソレデ各會社ノ實況ヲ嚴重ニ目下手ヲ分ケマシテ全國的ニ取調ベテ居ル資料ガ盛ニ集ツテ居ル所デアリマス、之ニ依リマシテ來年十二月ニ料金更改期ト申シテ居リマスガ、其ノ際ニ相當ノ更改ノ處置ヲナシ得ルト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマス、併シナガラ此處デ御斷リ申上ゲテ

置キマセスケレバナリマセスノハ、何分ニモ會社ノ單位ヲ今日ノ狀態ニ認メテ置キマシテ、料金更改ヲ致サウト致シマシテモ、營利會社ノ採算ヲ割ツテ料金ヲ下ゲルト云フ譯ニハ是ハ參ラスト思ヒマス、會社其ノモノノ基礎ニ餘裕ガ出來マセスケレバ値下原資ト云フモノガ得ラレマセヌカラ、ドウシテモ是ハ或程度シカ進ミ得ナイ組織ニ相成ツテ居リマス、ソコデ大臣ガ言ハレテ居リマスヤウニ之ヲ全國的ノ單位ニ引直シマスト云フト、或ハ都會ノ分モ田舎ニ電化スルトカ、或ハ其ノ他化學工業ナンカニ卸賣ヲシテ、極ク廉クテモ引合フ電氣ヲ賣ツテ、ソレヲ以テ生活ノ必需品トシテノ電燈ナンカノ値下ノ原資ニスルト云フヤウナ、長短相補フコトガ廣イ範圍ノ營業單位ニ致シマスト云フト、全國的ニ見レバヤリ得ルノデアリマス、サウ云フコトヲ根本的ニヤリマセスケレバ、到底此ノ農村方面ノ電氣ヲ廉ク思フヤウニ國策的ニスルコトハ不可能ダト思ヒマス、ト云フノガ何カ根本的ノ國策ヲ考ヘナケレバナラスト云フ長イ間ノ主張ノ根據デアリマス、簡單ナ一例ヲ申上ゲマシテモ、例ヘバ近畿地方デハ三「メートル」位デ電燈ガ一ツ下ツテ居ルノニ、東北デハ電燈

一ツニ十五「メートル」乃至二十「メートル」

近クモ引張ラナケレバ電燈ガ一ツ付カスト云フヤウナ、斯ウ云フ會社ニ近畿地方同様ノ電燈料金デ賣レト言ッテソレハ無理デアル、サウ云フ工合デアリマスカラ、根本的ノ方策ヲ矢張り考ヘナケレバナラスト思ヒマスルト共ニ、來年ノ更改期ニハ或程度ノ料金全體ニ對スル再吟味ヲ加ヘルコトニ相成ッテ居リマス、此ノ程度デ今ノ所ハ御了承ヲ願ヒマス

○菅原通敬君 工事ハ成ルベク急イデ出來ルダケ馬力ヲ掛ケテヤッテ下サルト云フコトデアリマスカラ、ソレ以上希望ヲ申上ゲマセス、ソレデ今ノ電燈料金引下ノ問題デアリマスガ、明年ノ十二月ノ更改期ニ於テ大イニ考慮ショウト云フコトハ大イニ喜ブ所デアリマス、其ノ料金ハ今御定メニナッテ居ル御方針デハ、各營業者單位地域ト云フモノヲバ考ノ下ニ置カレテ、詰リ配電區域ノ異ナル毎ニ定メラレルコトニナッテ居リマスガ、或ハ營業ノ業態ガ違ッテモ同一區域内デアルナラバ同一ニスルト云フヤウナ御定メニナッテ居ルノデスカ、ドウ云フ風ニナッテ居ルノデスカ

○政府委員(大和田悌二君) 現在ノ制度ト致シマシテハ、各會社ガ供給ヲ致シテ居リマス料金ハ、其ノ會社ニ電氣供給區域ト

云フモノヲ原則トシテ獨占サセテ居リマス、其ノ爲ニ獨占ノ弊害ヲ防止スベク料金ハ認可制度ヲ採ルト云フコトニナッテ居ル次第デアリマスガ、其ノ認可ノ基準ト云フモノハ電氣事業法ニ依リマシテ電氣委員會ト云フノ各方面ノ利益ヲ代表シテ居ル人達ニ依ッテ組織セラレテ居リマス、此ノ委員會ニ掛ケマシテ電氣事業ノ認可基準ト云フモノガ決定サレテ居ルノデアリマシテ、其ノ要點ハ其ノ會社ガ賣リマス電氣ノ原價ト云フモノヲ調ベ上ゲマシテ、其ノ原價ガドウ云フ風ニ區域内ニ於テ賣ラレテ居ルカ、即チ色々ノ周圍ノ違ッテ方面ヘ賣リマススト云フト、例ヘバ夜ダケ要ル電氣、或ハ晝ダケ電氣ガ要ルト云フヤウナ仕事ガアリマススト云フト、其ノ供給シマスル時間ガ各、違ッテ來ルト云フヤウナコトニモナル、色々ナ關係デ、電氣ノ區域ハ場合ニ依リマススト一ノ電氣ハニモ賣ルコトガ出來ルノデアリマス、其ノ所謂區劃ト云フモノヲ色々配合致シマスルト、サウ云フ事業ヲモ考ヘ合セマシテ、電氣ノ總體ノ容量ト云フモノヲ使ハレテ居ル狀況ヲ調ベ上ゲマシテ、ソレガ「キロ」ナラ「キロ」幾ラニ付クカト云フコトヲ研究致シマシテ、其ノ根據ノ下ニ、マア其ノ原ヲ切ラセルト云フコトハ出來マセスカラ、公債

ノ利廻リ位ニ多少ノ利益ヲ付ケタ利潤ヲ認メルコトニ致シマシテ、公衆ニ賣リマス電氣ノ原價割出シマシテ、ソレヲ一律ニ認メルカト言ヒマススト、是ハ矢張り多少社會政策的ノ意味モ考ヘマシテ、個々ノ場合ノ判斷ニ依ッテ認可シテ行ク、斯ウ云フ基準ガ出來上ッテ居リマス、從ヒマシテ非常ナ貧弱ナル會社ノ區域ニ住ンデ居ラレル方ハ、宿命的ト云フト言過ギデアリマスガ、御氣ノ毒ナコトデスガ、已ムヲ得ズ高イモノヲ買ハナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ相成ッテ居ル、ドウモサウ云フコトモ不自然デアリマスカラ根本的ニ直シタイト云フ希望ハアリマス、實況ハ先ヅサウ云フコトデアリマス

○委員長(侯爵西郷從德君) チョット……最初ノ御約束デハ東北興業株式會社ノ方ヲ先ニヤッテ、ソレカラ電力株式會社ノ方ヲ後デヤル御約束デシタノデスケレドモ、大臣ノ出席ノ都合ヤ何カデ、混ザッテシマヒマシタカラ此ノ儘續ケテ宜シウゴザイマスカ

○田所美治君 竝行シテヤッテ結構デゴザイマス、兩方混ゼテ御尋スルコトニ致シマセウ

○伯爵溝口直亮君 私ハ逕信當局ニ伺フノデスガ、只今東北ニ於ケル既設ノ電氣會社ノ利益率ト云フモノハドンナ風ニナッテ居

リマスカ

○政府委員(大和田悌二君) チョット今調ベテ申上ゲマス、配當率ハ今均ラシマシテ四分……詰リ四・三「パーセント」位ニ相成ッテ居リマス、四分三厘ノ配當率デス

○伯爵溝口直亮君 サウスルト常ニ低イヤウニ思ヒマスガ、サウスルト是ハ却テ今度出來ル會社ノ方ガ寧ロ利益ニナルヤウナ採算ニナッテ居リマスガ

○政府委員(大和田悌二君) 全國ト致シマシテモ、今ノ所ハ四分九厘位ノ配當ニナッテ居リマス、ソレデ此ノ頃電氣會社ハヤット息ヲツキ掛ケタノデアリマス、一時ハ外債ナンカ大變宜イト云フノデアリマシタ時代ガアリマシタガ「レイト」ノ關係デ此ノ頃ハ大變ナ重壓ニナッテ居ルノデアリマス、最近一兩年デ幾ラカ良クナリカケツ、アルヤウナ狀態デアリマスガ、東北ハ何分ニモ三千「キロ」ヲ出ス電氣會社ガ全體ノ四、五割ニモ達スルト云フヤウナ有様デアリマシテ、非常ニ小サイ「スケール」ノモノガ多クゴザイマシテ、非常ニミスノ有利ナ地點ガアリマシテ、經濟的ニ彼處ヲ開發スレバ儲カルト思ヒマシテモ、自分ノ持ッテ居ル區域ガ大變狭イノデ大キイ所ヲ開發シテモ消化ガ出來ナイト云フヤウナコトデ、所謂理想的

ノ經營ガドツチカト云フト困難ナヤウニ思ハレルノデアリマス、尤モ今申上ゲマシタ四分三厘ト云ヒマスノガ甚ダ古い、昭和九年末ノ調べニナツテ居リマスノデ、最近ハ多少ハ良クナツテ居ルグラウト思ヒマスケレドモ、此ノ會社ノ方ガ寧ロ工合ガ好イデヤナイカト云フ御言葉デアリマスガ、此ノ會社ノ小單位デヤリマセスデ、東北全體ヲ睨ンデ、種々ノ經濟的ノ開發ガ出來マス爲ニ放ツテ置イテモ或ハ現在ノ會社ヨリハ相當有望ナ經營ガ出來ハシナイカト實ハ私ハ思ッテ居リマスガ、萬一ノ場合ヲ考ヘテ補給致スノデアリマスガ、必ズシモ今度ノ新シイ會社ガ既設ノモノヨリ惡イトモ思ッテ居リマセヌデス

○伯爵溝口直亮君 只今ノデ東北ノ方ノ電力ノ今マデ高イ原因ト云フモノハ會社ノ建設費ガ嵩ンデ居タト云フコトガ主ナル原因デゴザイマスガ、或ハ他ニ原因ガアルノデゴザイマスガ

○政府委員(大和田悌二君) 私思ヒマスノニ、電氣會社ト云フモノハ採算ヲ良ク致シマスノニハ色々ナ種類ノ違ツタ事業ガ澤山ナイト云フト、一ツノ電氣ヲ二重ニモ三重ニモ廻シテ賣レルヤウナ需要ガ……種類ノ違ツタ需要ガ澤山ニ起リマセスト十分ナ利

益ヲ擧ゲラレヌノデヤナイカト思フノデアリマス、唯夜電燈ガ要ルダケダト云フノデモ一日中電氣ヲ起スダケノ設備ガ要ルノデアリマスカラ、ソレヲ晝モ使ヘル、夜モ使ヘル、夜中ニモ使ヘルト云フヤウニ種々ノ需要ガ重ナリ起リマスト云フト、サウ云フ區域ヲ持ツテ居ラレル電氣會社ト云フモノハ非常ニ經營ガ容易ニ行クノデアリマスガ、何分ニモ農村ニ於テ電氣ガ高イト云フ意味ハ、御話ノ如ク建設費ガ先程モ言フヤウニ、配電設備ダケデモ都會ト比ベテ澤山掛ルト同様ニ建設費モ嵩ミマスガ、何分農村ニ於テハ電氣ノ需要ガ夜ノ電燈ダケシカナイト云フヤウナコトニナリマスト晝ハマ

ルデ遊ンデ居ル、設備ガ遊ビマス、水モ遊ビマス、此ノ水ヤ設備ノ遊バナイヤウナ區域ニ起スト云フコトガ電氣ノ事業ヲ良クスル所以デアラウト思ヒマス、東北方面ニ於キマシテ高イ理由ハサウ云フコトノ、建設費ノミデナク、サウ云フ内容モ與ツテ影響シテ居ルト思ヒマス

○伯爵溝口直亮君 只今ノ御話デ能ク分リマシタガ、此ノ東北興業ノ方ノ會社デ硫酸ヲ主ニ造ラウト云フ、硫酸ニ對スル電氣ヲ供給サレルコトニナリマスガ、ソレガ先日此處ニゴザイマシタ特殊ノ……五厘デゴザ

イマシタガ、是ハ硫酸其ノ他ノ礦物ノ關係モアリマセウガ、今既設ノ人造肥料會社ノ使ツテ居リマスル所ノ電力ニ比シテ餘程安クナルノデアリマスガ

○政府委員(大和田悌二君) 硫酸ノ製造ハ一疋拵ヘマスニハ、約三千五百乃至四千「キロワット」位ヲ要スルノデアリマス、ソレデ其ノ硫酸ノ「コスト」ノ相當ノ大キナ部分ハ、水ノ電氣分解式ノ硫酸製造ニ於キマシテハ、分量ヲ占メテ居ルノデアリマスガ、現在ニヤツテ居リマス會社ノ名前ヲ申スノハ憚リマスケレドモ、大抵五厘位ハ低イ方ダト思ヒマス、最近マデ或ハ餘程大キナ會社デ五厘デヤツテ居ッタノガ、一遍ニ九厘ニ引上ゲラレタト云フコトノ話モアリマスガ、ドウシテ斯ウ云フヤウナ事ガ起キタカト云フト、一時電氣ガ非常ニ餘ツテ困ツテ居ッタ時代ガアルノデス、其ノ時分ハ餘剩ノ電氣ヲ使ツテ何か仕事ヲ起サナケレバ勿體ナイト云フ考デ、詰リ棄テルヤウナ電氣ヲ買ツテ賣フト云フコトデ、大變安く賣ツテ居ッタノデスガ、此ノ頃關東方面デハ電氣ノ需要ガ非常ニ殖エタモノデスカラ、モウサウ安く賣レナイト云フコトデ、肥料會社ノ方ヘノ電氣モ、急ニ高く賣ルヤウニナリマシタガ、五厘ナラバ先ヅ化學工業ノ方ニ

送ル電氣トシテハ、マア最低ノ部ニ屬シハシナイカト斯様ニ考ヘテ居リマス

○辻兵吉君 チョット伺ヒマスガ、曾テ秋田鑛山専門學校ノ校長ヲサレテ居ッタ横堀治三郎博士ガ、秋田縣ノ阿仁方面ニ於ケル石炭ヲ利用シテ、大キナ火力發電ヲ以テ電力ヲ供給サレタナラバ、寧ロ水力ヨリモ割合ニ安イモノガ供給ガ出來ルト云フコトヲ言ハレテ居リマシタガ、遞信當局デハ、是等ニ對シテ、何方御調べニナツタコトガゴザイマスデセウカ

○政府委員(大和田悌二君) 其ノ具體的ナ事ハ私存ジマセスガ、火力發電ト、水力發電ニ對スル心持ハ、遞信省ハドウ云フ風ニ考ヘテ居ルカト云フ御話デアリマスガ、是ハ多少心構ヘハ持ツテ居ルノデアリマスガ、今ノ具體的ノ御話ハ私心得テ居リマセヌカラ、何レ取調ベマシテ御答ヘ申上ゲマス

○堀切善次郎君 興業會社ノ關係デ伺ヒタイト思ヒマスガ、質問ヲズット列ベマスカラ、ソレニ依リマシテ御答ヲ願ヒタイト考ヘマス、此ノ資金ヲ集メル方法ニ付テ、債券ヲ株金ノ五倍マデ發行スルコトガ出來ルヤウニナツテ居リマスガ、此ノ債券ニ付テハ割増附ト云フヤウナ方法ハ設ケラレテ居ナイデセウカ、ソレガ第一、次ニ補給金ガ、興

業會社ノ方モ、電力會社ノ方モ、兩方トモ五百五十萬圓ヲ最高限度トシテ限定サレテ居ルヤウデスガ、此ノ根據ハドウ云フ點カラ出テ居リマセウカ、ソレカラ第三ニ此ノ興業會社ノ事業ガ肥料ノ製造ト云フコトニ付キマシテ、私ハ素人デ一向分リマセヌデスガ、石灰窒素ノ方ハ、現在ノ日本ノ生産量ガ輸入ニ俟タナイデ、相當生産サレテ居ルヤウニ聞イタノデスガ、更ニ尙此ノ石灰窒素ヲ多量ニ此處デ生産スル計畫ヲ立テマシテ、後ノ販賣其ノ他ニ付テ、何等懸念ノナイモノデアリマセウカ、其ノ點ヲ伺ヒマス、ソレカラ事業ノ中ノ水面埋立テ、埋立事業ハ、所ニ依ッテ成功シテ居ル所アマリマスガ、ナカ／＼地方ノ方デハ多クノ埋立地ヲ造ッテソレガ賣レナイデ困ッテ居ルヤウナ實情ニアル處ガ可ナリ多イヤウニ思ハレマスガ、是ハ大體ドンナ風ナ處ニ埋立事業ヲ行ハレル御見込ナデアリマセウカ、港灣修築ナシカト關聯シテノ埋立事業ヲ主トシテ、御考ニナッテ居ルノデアリマセウカ、ドウデアリマセウカ、其ノ諸點ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○政府委員(松井春生君)

御答申上ゲマス、

第一ノ債券發行ニ付キマシテ割増附ト云フコトハ勸業債券ノヤウナ特殊ノモノデアリ

マセヌト政府トシテハ從來認メタ例ハゴザイマセヌノデ、東北興業ナドトシマシテハ成ルベク廣ク債券ガ發行サレル場合ニ於テハ盛ニ持タレルコトヲ希望スルノデアリマス、是ハ十分東北振興ノ意義ヲ了解ラ願シテ且又此ノ會社ノ組織運営等ニ於ケル信用ヲ高メルコトニ依ッテ、其ノ目的ヲ達スルヨリ外途ガナイノデヤナイカ、割増附ノコトハ遺憾ナガラ認メナイコトニナッテ居リマス、第二ノ補給金ノ五百五十萬ノ根據ハ、偶々兩者トモ五百五十萬ニナッテ居リマスカラ、或ハ大變機械的ニ五百五十萬ト限ッヤウナ觀ヲ呈シテ居リマスケレドモ、實際ハ補給金デアリマスツカ、或ハ收支ノ計算ヲ一應ズツト立テテ見マス、丁度興業會社ニ於キマシテハ、十五年間ニ於キマシテ、電力會社ニ於キマシテハ十年ニ於キマシテ五百五十萬ノ補給ヲ得マスルト、丁度段々興業會社ニ致シマスト八年目位カラ漸減致シテ參リマシテ、補給ノ額ガ電力會社ニ致シマシテモ、八年目カラ非常ニ減ッテ參リマシテ、丁度共ニ補給期間ノ切レマス時ニハ、最早殆ド補給ヲ必要トシナイ、斯ウ云フ計算ニナッテ參リマス、ソレヲ總計致シマスト丁度五百四十九萬何ガシト云ッタヤウナモノニ兩方トモナリマシタノデ、少シ端數ガ違ッタ

ダケデアリマスカラ、兩者合計一千百萬圓デ丁度其ノ目的ヲ達スルデアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ、殊ニ國費多端ノ折柄、補給ヲ受ケルノデアリマスカラ、法律ト致シマシテハ成ルベク正確ニ其ノ事業計畫ニナリマス基礎ノ金額ヲ拾ヒマシテ、五百五十萬ノ限度ヲ制定致シテ置イタヤウナ次第デアリマス、第三ノ此ノ石灰窒素ニ付キマシテハ、東北地方デハ非常ニ苗代ノ驅蟲劑ト致シマシテ、石灰窒素ガ相當用ヒラレル慣習ガ以前カラゴザイマス、ソレカラ又本田ノ原肥ト致シマシテモ、他ノ地方ヨリハ割合ニ東北デ澤山使ハレテ居リマス、更ニ又一般ト致シマシテモ割安ノ窒素肥料ダト云フノデ、或ハ窒素肥料ノ中デハ是ガ一番良イト主張セラレル大肥料會社ノ社長ト、熱心ナ事業家モアルヤウナ譯デアリマシテ、一番カドウカハ存ジマセヌガ、兎モ角割安ノ肥料デ土地モ荒ラサナイト云フヤウナ認識ガ年一年ト高マッテ參リマシテ、最近ハ其ノ需要ガ段々増加シテ參ッテ居リマスノデ、恐ラクハ東北ニ於キマシテハ、今日ハ硫安ノ増加ノ割合ヨリハ石灰窒素ノ増加ノ割合ノ方ガ多イノデハナカラウカト云フコトハ農林當局ノ一般ノ意見デゴザイマシテ、兩者合セマシテ十萬噸ニ付キマシテハ、約十箇年ノ間ニハ

十分東北ダケデモ消化セラレルノデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ第四番目ノ御尋ノ水面埋立ノ問題ニ付キマシテハ、正シク御心配ノ通りノ事柄デアリマスルガ、是ハ大體此ノ埋立ヲ考ヘテ居リマスノハ、水面ヲ埋立テマシテ工業港ヲ造ルト云フコトヲ考ヘテ居リマス、丁度東北ニハ工業港ラシイ工業港ガ、工業港ト云フ名ノ下ニ造ラレテ居マセヌコトハ御承知ノ通りデアリマス、而モ工業港ヲ設ケル必要ガ非常ニ大キイバカリデナク、工業港ニシ得ル適當ナル場所モ相當ナイデハナイト考ヘマスノデ、丁度適當ニ、場所ガ幾ツカ各縣ニ互リマシテ認メラレルモノデスカラ、ソレ等ニ付キマシテ適當ノ年度割ヲ設ケテ其ノ仕事ヲ進メテ行キタイト思フノデアリマス、唯、只今御示シノ通りニ土地ノ賣却ト云フヤウナコトガ、非常ニ餘程其ノ他ノ産業施設、經濟狀況等ト相關聯シテ考ヘナケレバナリマセヌモノデスカラ、眞先カラ斯ウ云フ仕事ヲ澤山進メテ行クト云フコトハ、會社ト致シマシテモ非常ニ危険ナコトデモアラウト思ヒマス、其ノ他ノ仕事ノ狀況ヲ見マシテ適宜之ヲ加ヘテ行ク、非常ニ會社ノ成績ガ他ノ方面ニ於キマシテ、例ヘバ肥料工業ナリ、其ノ他ノ方面ニ於キ

マシテ、非常ニ成績ガ舉ルト云フヤウナ場

合ニ於キマシテハ、其ノ成績ノ擧ツタコト

ニ依テ、必ズシモサウ急イデ補給金ヲ補給期

間内ニ返付スルト云フコトガ會社ノ能事デ

モナカラウト思ヒマスノデ、サウ云フ場合ニ

於キマスレバ、此ノ埋立事業ナンカラ促進致

シマシテ、恐ラク埋立事業ヲヤリマスレバ其

ノ土地ノ賣却マデ數年間ハ困ツタ狀況ガ、其

ノ仕事ト致シマシテハ起ツテ來ル譯デアリマ

スカラ、ソレ等ノ按配ヲ適當ニ御願ヒシテ

進メテ行キタイト思ヒマス、併シナガラ其

ノ兩三年ノ困ル時デアラウト云フコトハ考

ヘ得ラレマスケレドモ、通計致シマスト適

當ナ港ガ相當ニ多クアリマスコトデスカラ、

水面埋立ト致シマシテハ大丈夫引合フノデ

ハナカラウカ、場合ニ依リマスレバ、是ハ又

危險ノ多イ代リニ事ガ旨ク進ンデ參リマス

レバ非常ニ好イ成績ガ擧ル譯ノモノデモア

ラウト思ヒマスカラ、サウ致シマスレバ是

等ノ結果ニ依リマシテハ其ノ他ノ農村工業

トカ言ツタヤウナコトモ進メテ行ク、此ノ點

ニ付キマシテハ内務省土木局ト十分ノ打合

ガ致サレマシテ、主トシテ其ノ計算等ハ内

務省土木局等デオ立テテ願ヒマシテ、尙經

濟上ノ關係等ニ付キマシテハ商工省等トモ

十分打合テ遂ゲテ考ヘテ居ルヤウナ次第デ

アリマス

○田所美治君

堀切君ノ御質問ノヤウナコ

トヲ私モ伺ッテ見ヨウト思ヒマス、水面埋立

ニ關シマシテ今御答モ承ツタ譯デスガ、チ

ヨット先程政府委員ニ事業ノ凡ソ費用ノ割

當ガドノ位ニナツテ居ルカト云フコトヲ伺ッ

タノデアリマスガ、是ハ無論モウ大體ノ目

安デアラウト思フノデアリマス、此ノ興業

會社經營ノ上ニ付テ緩急増減ヲ適當ニ御取

リニナルダラウト思ヒマスガ、土木事業即

チ水面埋立事業ノ關係ニ於テ千萬圓バカリ

經費ヲオ當テニナツテ居ルヨウデアリマス、

今ノ御答ノ模様デ……是ハ丁度堀切君カラ

モ御尋ノ通り、埋立ヲヤッテ見タモノノ工業

ハナカノ前途遠達、土地ハ賣レズト云フ

ヤウナ譯デ、持腐レニナル、是コソ營利會

社ノ關係トシテハ政府事業ノ方ヘ移シマシ

テ、政府ノ方デ工業港ヲ造ツテ呉レテ、其ノ

上ヘ工場カ何カラ造ツテヤルト云フ工場ノ

關係ナラバト云フヤウナ考ヲ致スノデアリ

マスガ、固ヨリ今ノ緩急ヲ取ツテ云々ト云フ

御話デアリマスカラ又之ヲ確定シテヤラス

デモ宜イコトデアラウト思ヒマスケレドモ、

マアソレハソレトシマシテ、チヨット考ヘラ

レルコトナンデスガ、電力會社ノ電力ヲ消

費スル事業カラ考ヘルト、詳シイ事ハ存ジ

マセスケレドモ彼ノ人絹ノ事業デスガ、關

西ニ行ッテ見ルトナカノ方々デ人絹事業ガ

興ツテ來テ居ル、今日デハモウ數年ノ中ニ世

界一ニモナツテ來テ居ル、或ハ生産過剰カモ

知レマセスケレドモ可ナリ電力ヲアレハ要

スルモノダラウト思ヒマス、電力事業ノ方

モ是ハ養ッテ行カナケレバナラス會社デア

リマスカラソシナモノハ水面埋立ヨリ先ニ

チヨット御考ニナツテモ宜カラウヤウニ思ヒ

マスガ、東北地方ニハマダ私ノ知ツタ所デ

ハ、何處カニアリマスカ知レマセヌガ、人

絹事業ガ興ツテ居ラス、樺太邊リノ敷香邊リ

ニハモウ出來テ居ルカモ知レマセヌガ、マ

アヤッテ居ル、水モ良イ所デアリ、北上川、

最上川モアルト云フ所デアリマスカラ人絹

ノ事業ナドハ電力ヲ多量ニ使フシ、肥料ト

相俟ツ御ヤリニナツタラト何度モ考ヘルノ

デアリマス、バルブナドモ朝鮮ノ方カラ

近ク取レマセウシ、樺太ノ方カラモ取レマ

セウ、ソシナ邊ノ御考ハ水面埋立ヲ政府ノ

事業ニ移シテサウ云フヤウナ工業ノ本體ニ

直グニ突入ルト云フコトノ御考ハナカッタ

ノデアリマセウカ

○政府委員(松井春生君)

人絹トカ、或ハ

絹綿交織ノ仕事デアリマスツカ云フヤウナ

コトハ恐ラクハ工業トシテ東北ニ於テ將來

必ズ興ツテ來テ盛ニナルコトデアラウト考

ヘマス、會社ノ仕事トシテモ直接ニモヤラ

レ得ナイ譯デハナイト思ヒマス、又間接ニ

ハサウ云フ仕事ヲ興サセルヤウニ投資ヲス

ルト云フコトガ必ズ起ツテ來ルコトデハナ

イカト思フノデアリマス、併シナガラ此ノ

會社ガ全般東北ニ、其ノ仕事ノ利潤トハ申

シマシテモ利潤ノ利益ト云フモノガ間接ニ

東北ニ散ルト云フコトヨリハ仕事ソレ自身

トシテモ成ルベク直接ニ東北ニ福祉ガ擴マ

ルト云フコトヲ考ヘナケレバナスラト云フ

ヤウナコトヲ思ヒマシタノデ、人絹ノヤウナ

仕事ヲ此ノ會社ノ初メカラノ計畫ニ上ボセ

ルコトハ如何カト云フコトデ一應差控ヘタ

譯デアリマシテ、御考ノヤウナ通りニ實ハ

我々ノ間ニモ考ヘラレタノデアリマス、而

シテ又只今申シマシタノハ此ノ一應三千萬

圓ノ資本ヲドウ云フ風ニ投下スルカト云フ

考デアリマシテ、後一億五千萬圓ノ興業債

券ガ發行セラレルノデアリマスガ、サウ云

フヤウナ借入金等ニ付キマシテモ實際ハ今

度考ヘテ居リマセヌノデ、僅カニ一千萬圓

ダケ此ノ電力會社ノ株ヲ引受ケノ爲ニ、三

千萬圓ノ資本金以外ニ於テ一千萬圓ノ借入

ダケヲ考ヘテ居ルダケデアリマス、從ッテ事

業計畫ト申シマシテハ、十五箇年間ニ對ス

ル斯ウ云ツタ八百屋ノ事業計畫ヲ巨細ニ立
テマスコトハ是ハ實際ニハ却テ不都合ヲ生
ズルンデヤナイカトモ考ヘラレマス、從ッテ
其ノ他ノ施設ニ俟ツ仕事ニ付キマシテハ只
今御話ニナリマシタヤウナ事柄ガ最モ敏活
ニ行ハレテ行クノデアラウト考ヘマス、

降ノ綜合計畫ニ於テハ考慮スルコトニ致シ
テ居リマス

○男爵松岡均平君 今ノ御話ノ事デスガ、

事業費ノ内譯デゴザイマスガ、此ノ内譯ノ
中ニ肥料ガ一千三百萬圓デスカ、水産二百
三十萬圓、鑛産業ガ百二十八萬圓云々ト云
フコトニ相成ッテ居リマス、此ノ内譯デス
ガ、是ハ極ク「ラフ」ナ御計算デアッテ、色々
變ルコトデセウガ、唯私ノ伺ヒタイと思ヒ
マスノハ是ハ會社自ラ經營スル事業費トシ
テノ御考デアリマスカ、或ハ外ノ會社若シク
ハ外ノ人ガヤル場合ノ之ニ對スル援助ト云
フモノモ含ンデ居ッテノ御見込ニナリマス
カ、併セテ又此ノ會社ハ申ス迄モナク自己
ガ經營スルコトハ勿論デスケレドモソレ以
上ニ外ノ事業ヲ與サセルト云フコトガ又此
ノ重大ナ使命ノ一ツニナッテ居ルヤウニ承ッ
テ居リマスカラ、デ先ヅ此ノ今ノ計算ノ御
見込ノ方ト、ソレカラ今ノ外ノ事業ノ援助
ニ對シテ迄モ仰セラレルコトデアルカ、此
ノ際ニ承ッテ置キタイと思ヒマス

○政府委員(松井春生君) 只今申上ゲマシ
タ肥料工業ノ一千三百萬圓、ソレニ水産工
業ガ二百三十萬圓、鑛山事業ガ百三十萬圓、
其ノ他農村工業ノ約百二十萬圓位ト申シマ
スノハ、固定資本トシテ、大體此ノ三千萬

圓ノ資本ノ割振ヲサウ云フヤウニ向ケウダ
ケデゴザイマシテ、全然直接經營ノ仕事ダ
ケデゴザイマス、從ッテ事業投資ノコトハ大
體社債ヲ待ツ、之ノ五倍ニ至ルマデノ金額
ヲ以テ仕事ヲ賄フ積リデアリマス、其ノ僅
カニ一部分トシテ一千萬ガ電力會社ノ株ノ
引受ニ充テラレテ居ル狀況デアリマス

○委員長(侯爵西郷從德君) 如何デゴザイ
マセウカ、モウ此ノ位デ質問ヲ打切ッテハ

○菅原通敬君 モウ討議ニ移ラレタイと思
ヒマス

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハ討議
ニ移リマスガ、討議ハハッキリト區別シマ
シテ、東北興業株式會社法案ヲ先ニ御願ヒ
致シマス

○田所美治君 私ハ色々御尋ラシマシテ當
初カラ此ノ兩法案ニ關係ヲ致シマスガ、其
ノ根本ノ總體計畫デアリマスカ、政府事業
ト相俟チマシテ、サウシテデナイト云フト
完全ナ審議ガ出來ヌヤウナ考デ色々問答致
シタヤウナ譯デアリマシタガ、併シ是ハ兩
事業ハ就中緊急ト斯ウ認メラレテ提案ニ
ナッテ居リマス、其ノ心持デ考ヘマスト云フ
ト、此ノ事業ノ性質トシテハ營利會社デアッ
テ、相當ニ一面デ利益モ擧ゲナケレバナラ
ヌ、一面デハ東北振興ト云フ、マダソレハ

來年度以降ニ屬スル、根本ガ定マラスト云
フト判斷モ付カヌコトデアリマスガ、兎ニ
角兩事業共ニ普通ノ常識デ考ヘマシテモ東
北ノ振興ニハ與ッテ力アルモノデアルト、
斯ウ云フコトハ認メラレルノデアリマスカ
ラ、兩會社ノ經營ニ付キマシテハ餘程困難
ト申シマスカ工夫ヲ凝サナケレバ其ノ目的
ノ達成ニハ容易ナラヌモノデアラウト思フ
ノデアリマス、公益ト一面デハ私益トヲ全
ウシテ行クト、斯ウ云フコトニ付テハ經營
者ノ苦心ガナカク、容易デナイモノガアラ
ウト存ジマスルケレドモ、ソレハ即チ出來
ルト、斯ウ云フヤウナコトデ提案ニナッテ
居ルヤウデアリマスルガ、一日モ早く東北
ノ救済振興ト云フコトヲ圖ルベキ今日デア
リマスルシ、兩案共提案ニ對シマシテハ贊
成ヲ致シマス、今興業會社ト云フコトデア
レバ興業會社ニ對シテハ異議ナシト斯フ申
上ゲタイト思ヒマス、問答ノ點ヲ政府ハ十
分玩味シテ、サウシテ經營ニ移スヤウニ勿
論希望致シマス

○伯爵溝口直亮君 私モ兩法案ニ互リマス、
此ノ兩法案ハ何レモ東北振興ニ關シテ少カ
ラヌ寄與ヲスルモノトシテ大體ニ於テ贊成
致シマス、只今田所君カラ仰セラレマシタ
通り、全般ノ計畫ニ於テ此ノ二ツガ先キニ

府ノ事業デヤツタ驗シガ一度モゴザイマセヌ
ノデ、例ヘバ淺野サンデアリマスとか、ナント
カ各地方デ皆或ハ公共團體……大抵ハ私設
會社ノ仕事ニナッテ居リマスノデソシナ際デ
多クハナカク、時ガ掛ッテ困ッテ居ルモノモ
アリマスガ、中ニハ相當成績ヲ擧ゲテ居ル
モノモアリマス、今度ノ事業ニ於テハ政府
ノ特別ノ補助ノ下ニ生レテ居ル會社デモア
ルモノデスカラ、斯ウ云ツタ土木事業ヲ丁度國
ノ仕事デヤル中間トシテヤラレルノニ最モ適
當ナノデハナイダラウカト云フ風ニ考ヘタ
ノデアリマス、併シナガラ是ガ若シモ相當利
廻リノ計算等デムヅカシイヨウデアリマス
レバ國ト致シマシテ此ノ會社デヤラレナケレ
バ國ガヤレナイト云フ譯デハゴザイマセヌ、
一面ニ於テハ國ノ直接ノ事業ト致シマシテ
工業港ヲ設置シ、從ッテ水面埋立ノ仕事モ進
メタラドウカト云フコトニ付テ十二年度以

降ノ綜合計畫ニ於テハ考慮スルコトニ致シ
テ居リマス

降ノ綜合計畫ニ於テハ考慮スルコトニ致シ
テ居リマス

降ノ綜合計畫ニ於テハ考慮スルコトニ致シ
テ居リマス

降ノ綜合計畫ニ於テハ考慮スルコトニ致シ
テ居リマス

ヤラナクチヤナラナイ、若シクハ尙他ニ先
ヅヤラナケレバナラナイモノガアルト云フ
點ニ付テハ多少私モ疑フ持ツテ居リマス、ガ
併シ此ノ兩法案ニ於ケル會社ガ何レモ東北
ノ振興ニ寄與スルト云フコトハ間違ヒナカ
ラウト思ヒマシテ、政府ノ言明ヲ信ジテ贊
成致シマス次第デゴザイマスガ、併シ斯ウ
云フヤウナ特殊會社デ營利及政府ノ政策ヲ
奉ジテソレニ忠實ニヤッテ行クト云フ會社
ガドウモ今マデ成績ガ良クナイノガ隨分ア
リマス、例ヘバ植民地ニ於ケル銀行トカ、若
シクハ特殊會社ニ於テ政府ノ嚴重ナ監督ヲ
サレテ居ル筈ナノニ拘ラズ、隨分今マデ不
始末ノ起ツタノガアリマス、將來ハ斯クノ如
キコトハナイト信ジマスガ、之ニ付テハ政
府ニ於テ十分ナル監督ト指導ヲ圖ッテ戴キ
タイト存ジマス、尙此ノ御説明ニ依リマス
計畫若シクハ其ノ實施方法等ハ是亦早急ニ
立案サレタモノト云フヤウナ感じガアリマ
シテ、幾分カ其ノ中ニハ考慮ヲ要スル點ガ
アリハシナイカト思ヒマス、是等ノ點ニ付
テハ十分御考ヲ願ヒタイト存ジマス、尙會
社ノ目的ガ純粹ナ營利會社デナクテ東北振
興ガ主ナル使命デアルト云フコトニナリマ
スト、東北ニ於ケル既存ノ諸會社ニ對シテ
之ヲ援助スルハ勿論、決シテ其ノ利益ヲ侵

サナイト云フヤウナコトニ付テハ餘程御考
ヲ願ヒタイト存ジマス、以上私ノ希望若シ
クハ考ヲ述ベマシタコトハ御承認ニナツテ、
一ツ政府ニ於テ十分御考慮ヲ願ヒタイト存
ジマス、兩案ニ付テ私ハ可決ヲ望ミマス
○辻兵吉君 私モ只今ノ御説ノ如ク本案ニ
付テハ全然贊成致ス一人デアリマス、只今
モ御話ノアツタ通り、從來歴史のナ半官半民
的ナ會社ハ兎角政黨或ハ其ノ他ノ緣故關係
上色々ナ弊害ノアツタコトハ明瞭デアリ
マス、デ新ニ出來ル所ノ會社ハサウ云フヤ
ウナ惡イ歴史ヲ繰返サナイヤウニ、一ツ十
分政府御當局ニ於テモ御注意ヲ願ヒタイト
存ジマス、本案ニ付テハ全然贊成致シマス
○子爵岡部長景君 更ニ蛇足カモ知レマセ
スガ、私モ此ノ兩案ニ付テハ諸君ノ御説ノ
通り東北振興ノ目的ヲ達成スル一ツノ方法
トシテ贊成スル者デアリマス、唯特ニ懸念
ニ堪ヘナイノハ斯ウ云フ事業ガ非常ニ困難
ナ仕事デアルト考ヘマスルダケニ事業經營
ニ餘リ熱心ナル結果、既存ノ今溝口君ノ言
ハレル通り會社等ノ事業或ハ個人ノ色々ノ
事業ト云フヤウナモノニ對シテ、非常ニ惡
イ、之ヲ潰サウナコトニナツテシマヒヤシ
ナイカ、結局振興ノ目的ヲ却ッテ一部ニ於テ
ハ、逆ノ結果ヲ持チ來シハシナイカト云フ

コトニ付テ、深甚ナル憂慮ヲ持ツ者デアリ
マス、ドウカ此ノ事業經營ハ根本ノ目的ガ
振興ニアリ、振興ノ更ニ深イ所ニハ救済ト
云フ意味ガアルノデアリマスカラシテ、其
ノ根本精神ヲ飽ク迄モ守ツテ、會社經營ニ付
テハ、唯此ノ會社ガ目的デナク、成績ヲ舉
ゲヤウト云フダケノコトデナク、此ノ國策
トシテ此ノ會社ガ設ケラレタト云フ根本精
神ハ、政府ニ於テ十分御注意ノ上ニ、監督
指導ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレヲ固ク御
願ヒシテ置カナイト、結果ニ於テ往々見ル
ヤウナ好マシカラザル、細民或ハ小資本家
等ノ没落ヲ見ルヤウナ結果ニナルト云フコ
トヲ恐レルノデアリマス、サウ云フ點ヲ十
分御注意願ヒタイト云フコトヲ茲ニ希望ト
シテ述べテ置ク次第デアリマス、其ノ意味
ニ於テ私ハ此ノ兩案ニ贊成致ス者デアリマ
ス、尙政府ニ對シテ今後東北振興ニ付テハ
之ニ止マラズ、著々色々ノ方面ニ付テ、殊
ニ是ハ相當時ヲ要スル事業デアリマスルカ
ラシテ、モット救済ノ方面ニ向ッテモ適當ナ
ル方法ヲ御考究願ヒタイト云フコトヲ希望
致シテ置キマス

○田所美治君 委員長ニ伺ヒマスガ、兩案
共ニ付テ今御進ミニナツテ居リマスガ、問題
ハ興業會社ダケデゴザイマスガ

○委員長(侯爵西郷從德君) 興業會社ダケ
デゴザイマス……ソレデハ今度ハ東北振興
電力株式會社法案ニ移リマス、東北興業株
式會社法案ノ方ハ、只今ノ御注意ハ委員長
ト致シマシテ本會議デ報告ノ終リニ述ベレ
バソレ宜シウゴザイマセウカ

(贊成ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハ東北
興業株式會社法案ハ委員會ヲ通過シタコト
ト御承知置ヲ願ヒマス、東北振興電力株式
會社法案、何カ御意見ハアリマセヌカ

○伯爵溝口直亮君 私ガ先程申上ゲマシタ
趣旨ハ東北振興電力株式會社、是ニモ及ビ
マスコトヲ附加ヘテ置キマス

○田所美治君 東北振興電力株式會社デズ
ガ、私モ實ハ同ジ趣旨ヲ併合シテ述べタヤ
ウナ譯デアリマスガ、特ニチョット一言申上
ゲテ置クノハ、私ハ前日來逕信大臣ニ伺ッテ
居リマシタ、或ハ逕信當局ニ伺ッテ居リマ
シタ此ノ電力國營トノ關係ナンデアリマス
ガ、此ノ振興電力會社ニ付テハ東北ノ振興
カラ考ヘルト云フト國營ニシタ方ガ……國
營ト云フ方針デヤツテ居ラレルカラ、國營ノ
方デヤツテ行ケバ振興ト云フコトノ目的ヲ完
ウスルコトガ出來ルト思フ、會社ニスレバ
又サッキモ御話シタヤウニ、營利ト兩方デア

リマスカラナカ／＼困難ナコトモアルト思フ、然ルニ國營ノ方針モマダ一向決定シテ居ラヌ、來年ニナツテ見ルト幾ラカ其ノ傾キノ計畫ニ著手スルト、斯ウ云フコトデアリマス、ソコデ大分無理ガ入ッテ居ルヤウニ思フノデアリマス、此ノ案ニ付テハ異議ナイト云フコトハ先程モ申上ゲマシタケレドモ、頗ル不十分ナ不徹底ナ是ハ案ダラウト思フノデス、ケレドモ電力會社ハ矢張り振興ノ一ツノ策デアリ、緊急ノ策デアツテ、其ノ電力ノ供給ハ興業會社ノ方ノ事業ヲ調節シテ、即チ肥料ノ事業ト云フモノニ多數ノ五萬「キロ」程モ取ッテシマフ、能ク雙方ガ立ッテ行クト云フヤウナ計畫ヲ立テタト云フコトデアリマスカラ、其ノ點ニ於キマシテはモ一ツノ振興策ト認メテ賛成スルア者デリマス、遞信大臣ハ一方ニ國營ノ事業ヲ翳サレテ居ル、ソレヲ一日モ早ク實行セラレタイト思ヒツツ、不十分ナ不徹底ナ此ノ案ヲ出サレタト云フコトハ矛盾デアル、斯ウ私ハ考ヘル、是ハ私ノ意見デアリマスガ、若シソレ故ニ國營ト云フコトヲ進メラレルナラバ、是ハ著々ト一ツ其ノ歩ヲ進メラレルコトニ願ヒタイ、此ノ案ヲ協賛シマスノニハ……賛成シマスノニハ、矢張り有地男爵カラ御話ガアリマシタ通り、今日ノ民營主義デモアリ

マスマイガ、電氣事業法ニ於テハ、民營ト云フコトヲ本ニシテ立テラレテ居ル、其ノ法律デアリマスカラ、其ノ法律ヲ本ニシテ、矢張り是ハ商會社ニシテ行ク、斯ウ云フコトデ此ノ案ガ提案ニナツテ居ルト思ヒマスガ、國營ノ方針ノ下ニ是ガ出來テ居ルト云フコトニナルト、我々ハ考ヘナケレバナラヌ、國營ノ方針ノ下ニ於テ之ヲヤルト云フ事デアリマス、何ヲ新シク著手シタノデアルカコンナ不徹底ナコトラ、斯ウ云フ考ガアルガ、ドツチカ、政府ノ國策トシテ國營ヲ立テラレルモノナラバ、一日モ速カニ其ノ方ノ根本策ヲ立テテ、是ハ東北ダケデハゴザイマセヌ、全國ノ電氣事業ニ關係ヲ持ツ容易ナラヌコトデアリマセウガ、ソレヲ始終翳シテ居ッテ、斯ウ云フ案ノ説明ヲセラレルト云フコトハ、ドウモ不徹底矛盾デアル、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ル、是ハ私ノ考デアルカラ、希望トシテ電氣事業ノ國策樹立ト云フコトニ御進ミニナルナラバ御進ミニナル、或ハ今ノ主義デ此ノ儘放ッテ置クト云フナラバ、國策ノ方ハ言ハヌト云フヤウニ、コンナニ考ヘル、是ハ私ノ考ヲ申上ゲマシテ、本案ニ付テハ賛成致シマス

○子爵岡部長景君 私ノ先程申上ゲマシタ意見ハ、此ノ水力電氣會社ニ付テモ同様デ

アリマス、殊ニ此ノ方ノ事業ニ付テノ勞力トカ或ハ材料トカ云フモノモ、成ルベク此ノ精神ヲ十分加味シテ御使用願ヒタイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハ東北振興電力株式會社法案ハ委員會ニ於テハ通過致シタイモノト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵西郷從德君) 有難ウゴザイマシタ、散會致シマス

午前十一時十六分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵西郷 從德君
副委員長 男爵淺田 良逸君
委員

侯爵池田 宣政君
伯爵溝口 直亮君
子爵岡部 長景君
子爵米田 國臣君
子爵大岡 忠綱君
宇佐美勝夫君
男爵有地藤三郎君
堀切善次郎君
男爵松岡 均平君
菅原 通敬君
田所 美治君

政府委員
資源局長官兼內閣
東北振興事務局局長
逓信省電氣局長
松井 春生君
大和田悌二君

宇野 勇作君
田中德兵衛君
辻 兵吉君
金成 通君

昭和十一年五月十八日印刷

昭和十一年五月十九日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局